

# 企業競争力強化支援事業

## 第一回研修レポート 2012年8月9日

事務局 中部オフィス 大石 誠



第一回の研修は2012年8月9日(木)にウインクあいちにて実施しました。冒頭、中部経済産業局 次世代産業課 林課長より本事業の背景についてお話しいただきました。新ヘルスケア産業は当局としても注目している産業の一つであり、今回の参加企業が上市含めて、具体的な成果に結びつくことを期待しているとの内容でした。

その後、参加企業各社から今回検討対象の医療・介護機器の説明と現在の課題についての紹介がありました。すでに製品化されている機器や部品から試作段階の機器まで、多岐に渡っていますが、いずれも各社の技術を活かした製品でした。参加企業の多くが自動車関連事業に関わっていることも今回の事業の特徴と言えます。工場の海外移転などにより国内の事業が縮小傾向にあり、新規事業として医療・介護分野へ参入していきたいとの声も聞かれました。



中部経済産業局  
次世代産業課長 林 正実氏

午後は、日本能率協会コンサルティング RD&E本部 チーフ・コンサルタント 山中 淳一より、基礎講座として顧客研究の進め方

([http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/pdf/customers\\_research.pdf](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/customers_research.pdf))や技術の棚卸方法についての講義があり、本格的に研修がスタートしました。基礎講座は全社が共通して受講する内容です。



この基礎講座は、本事業の目的の人材育成として実施するもので、事業開発を進めていく上での基礎を共通して学ぶ場として設定されています。講義の後、各社ごとに分かれて研修の最終アウトプットである仮想カタログ([http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/pdf/catalog.pdf](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/pdf/catalog.pdf))についての検討を行いました。この実習にはコンサルタントの池田 直人、小田原 英輝の2名も加わり、各社のテーブルを回り参加者への意見、アドバイスを行いました。初回より、仮想カタログを作成することに戸惑った参加者も散見されましたが、まずは必要項目を埋めていくことで、今までの検討内容の再整理と未検討部分が浮き彫りとなり、現時点の仮想カタログの完成度を把握し、今後の活動内容について

参加者とコンサルタントが共有されたことは有意義だったと思います。最後は、次回までの検討課題を確認し第一回の研修は終了しました。今回は、初回ということもあり、前半はやや緊張した雰囲気でしたが、その後、名刺交換なども積極的に行われ、良い雰囲気の中、終了することになりました。次回は、9月10日(月)に第二回研修を開催予定です。

### ■ 仮想カタログの詳細はこちらから

>> <http://www.jmac.co.jp/service/consulting/detail.php?dt=156&n=5&b=9>

### ■ 本事業に関するご紹介はこちらから

>> [http://www.jmac.co.jp/special/health\\_care/](http://www.jmac.co.jp/special/health_care/)

**JMAC**  
JMA Consultants Inc.

【お問合せ】 株式会社日本能率協会コンサルティング  
TEL.03-3434-0982 mail :healthcare\_jmac@jmac.co.jp

URL:<http://www.jmac.co.jp>